

**第2期渋川市地域福祉計画・第3次渋川市地域福祉活動計画
策定のための市民意識調査 結果報告書 概要版**

令和5年3月

調査の目的

渋川市及び渋川市社会福祉協議会では、だれもが住みなれた地域で、安心して暮らせる「まちづくり」のため、市民・関係機関、行政が連携し、住民相互の助け合い、支え合うことのできる仕組みづくりを目指して、平成31年度に「渋川市地域福祉計画」、「第2次渋川市地域福祉活動計画」を策定しました。この計画の評価及び見直しに向けて、市民の福祉観、地域活動への参加状況などの実態を把握し、各計画策定にあたっての基礎資料とするために実施しました。

調査設計

調査地域	渋川市全域
調査対象	市内在住の18歳以上の男女3,000人
標本抽出	住民基本台帳から無作為抽出(地区別・年代別・性別)
調査方法	郵送(郵送配布・郵送回収)
調査時期	令和4年9月8日(木)～9月30日(金)

回収結果

	全体	地区別						
		渋川	伊香保	小野上	子持	赤城	北橘	地区不明
発送	3,000部	1,657部	109部	61部	438部	383部	352部	
回収	1,113部	602件	38件	25件	161件	149件	128件	10件
回収率	37.1%	36.3%	34.9%	40.9%	36.8%	38.9%	36.4%	—

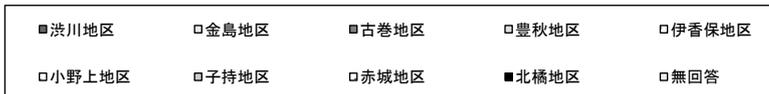
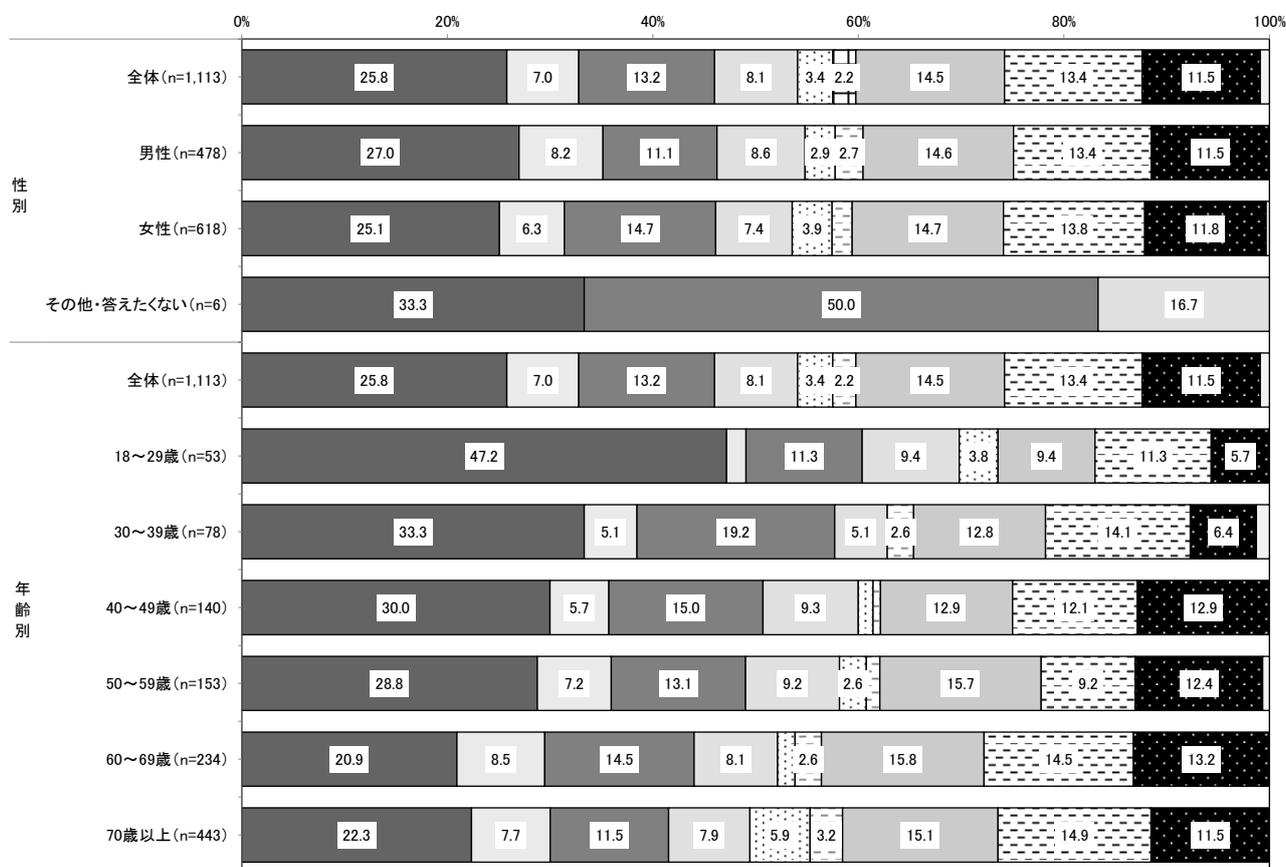
地域区分

地区毎の地域福祉に対する市民の考えや意見を把握するため、渋川市を9地区に分けて調査をしています。



地区別回答割合

次各地区の回答を「性別」・「年齢別」で見ると、以下のような割合となります。

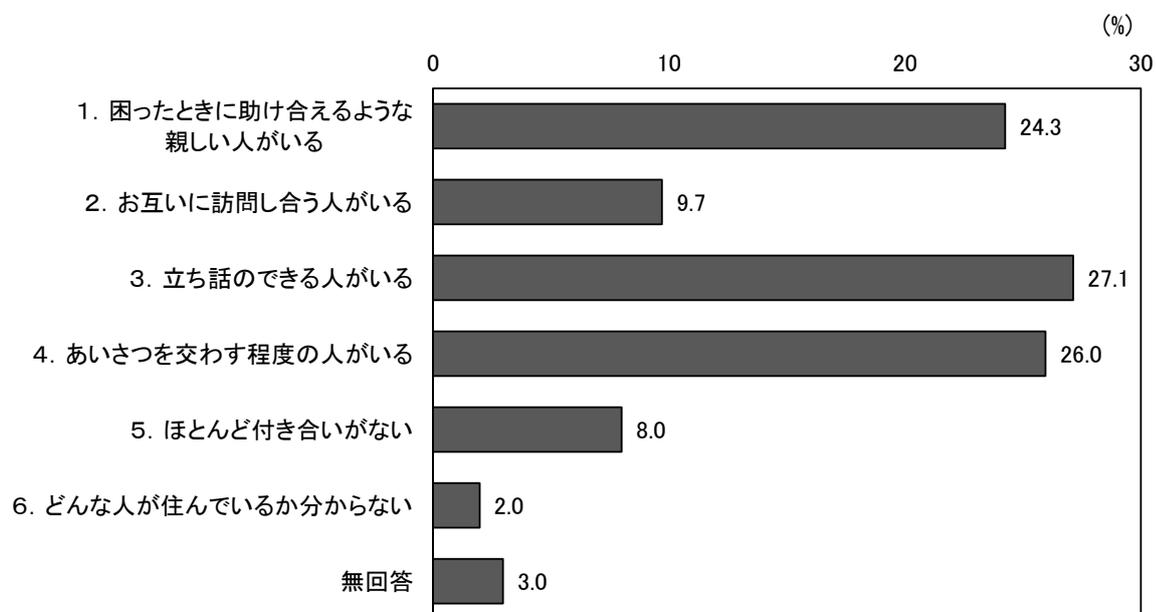


地域でともに支え合う生活のために

現在の周囲との付き合い

現在周囲にお住まいの人とどのような付き合いをしているかについては、「立ち話のできる人がいる」が27.1%で最も多く、次いで「あいさつを交わす程度の人がある」が26.0%となっています。

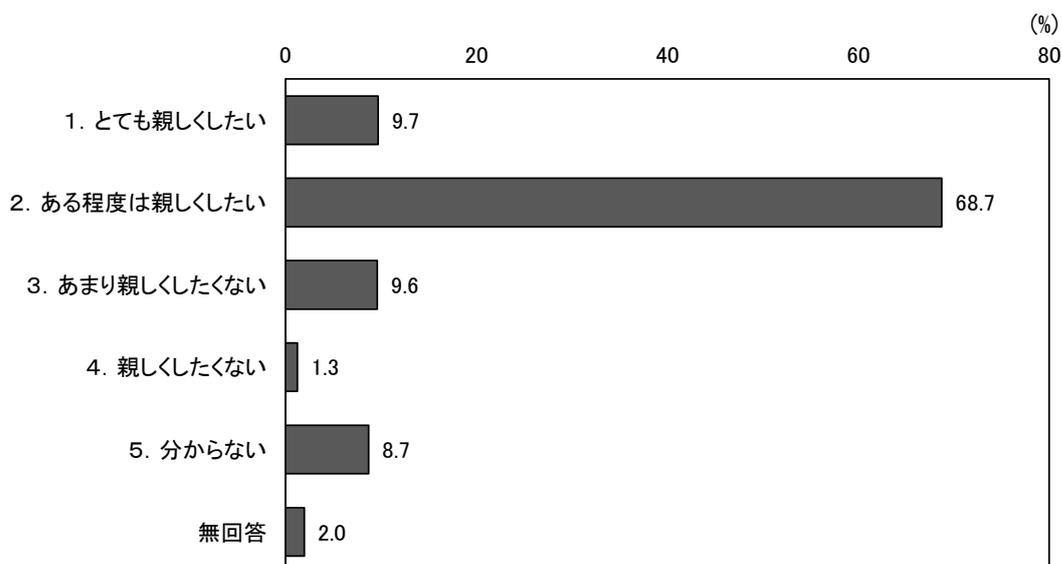
問9 あなたは、現在周囲にお住まいの人とどのような付き合いをしていますか。(1つに〇)



今後の周囲との関わり

今後周囲との関わりをどのようにしたいかについては、「ある程度は親しくしたい」が68.7%で最も多く、次いで「とても親しくしたい」が9.7%となっています。

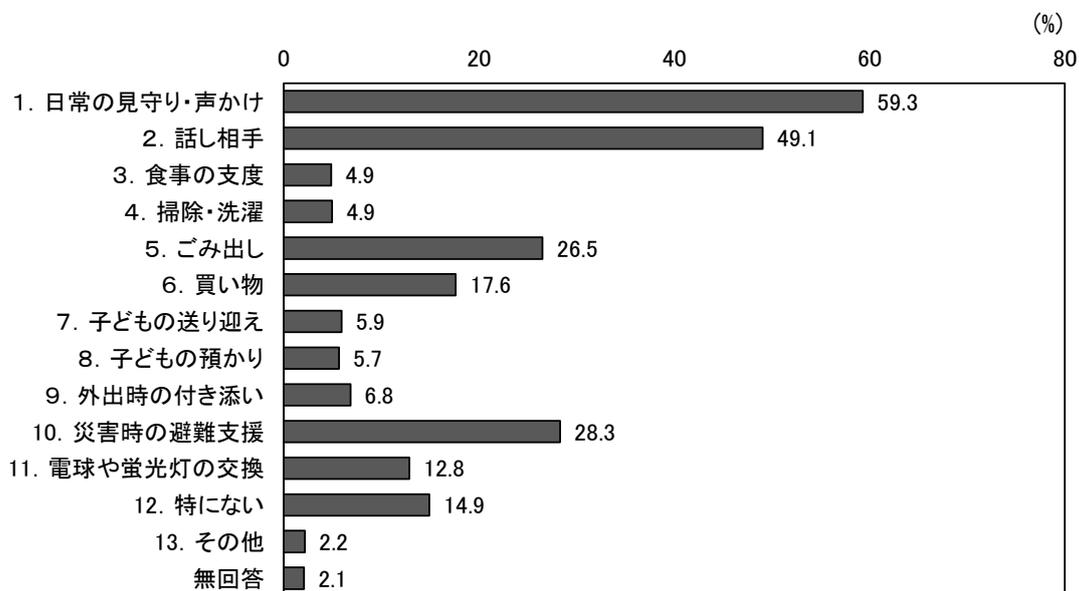
問10 あなたは、今後周囲にお住まいの人との関わりをどのようにしたいですか。(1つに〇)



周囲の人にできること

周囲にお住まいの人が困っている時に、あなたができることについては、「日常の見守り・声かけ」が59.3%で最も多く、次いで「話し相手」が49.1%となっています。

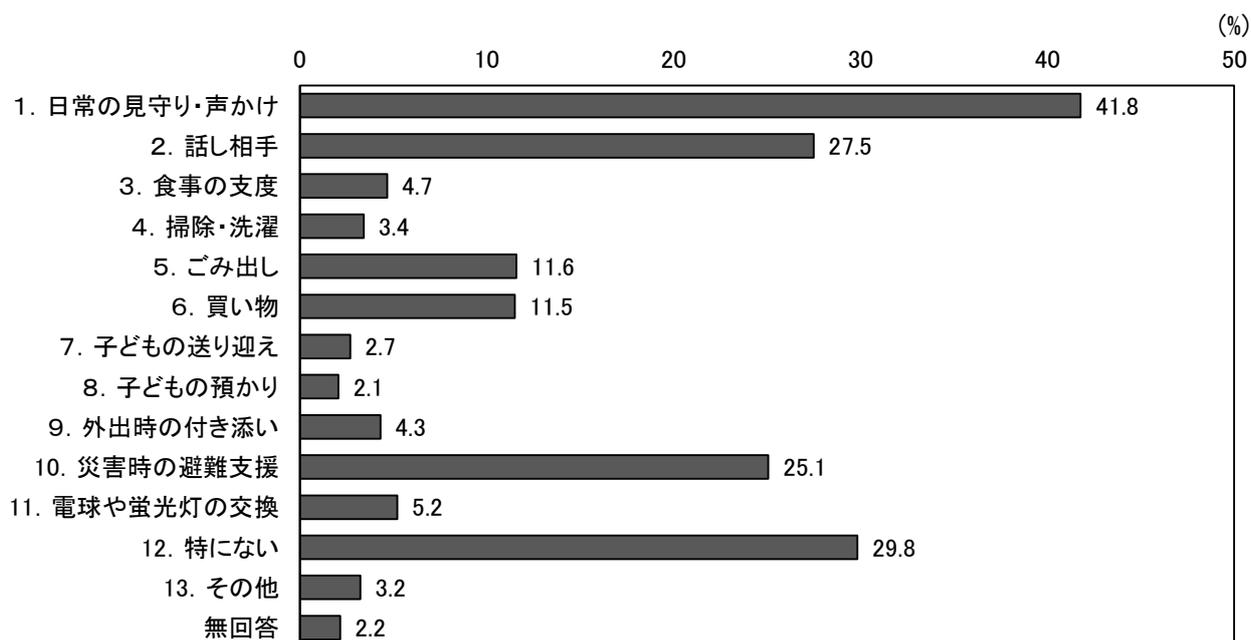
問 11 あなたの周囲にお住まいの人が困っている時に、あなたができるのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)



周囲の人にしてもらいたいこと

困っている時に、周囲にお住まいの人にしてもらいたいことについては、「日常の見守り・声かけ」が41.8%で最も多く、次いで「特にない」が29.8%となっています。

問 12 あなたが困っている時に、周囲にお住まいの人にしてもらいたいことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

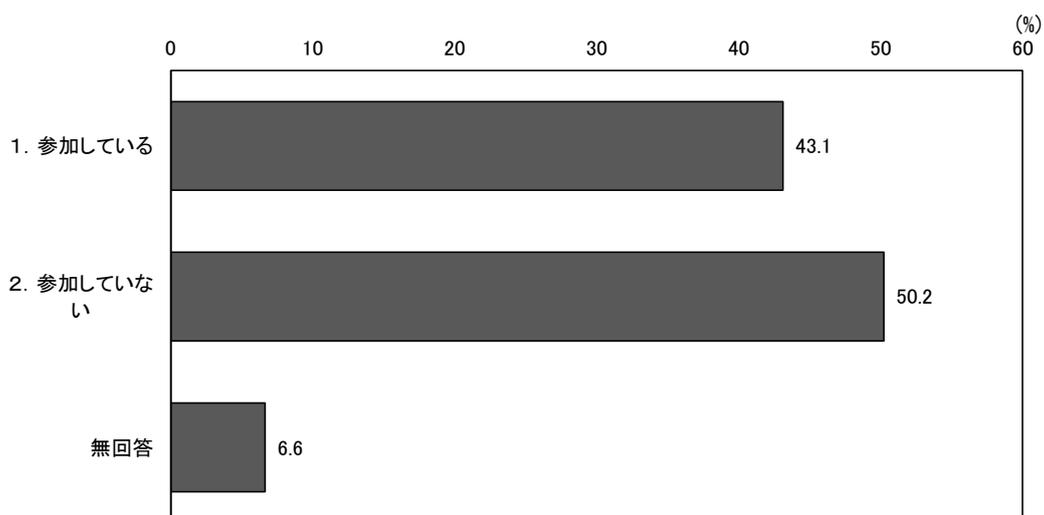


地域活動・ボランティア活動について

地域活動への参加

地域活動（自治会・子ども会育成会など）に参加しているかについては、「参加していない」が50.2%で、「参加している」の43.1%を上回っています。

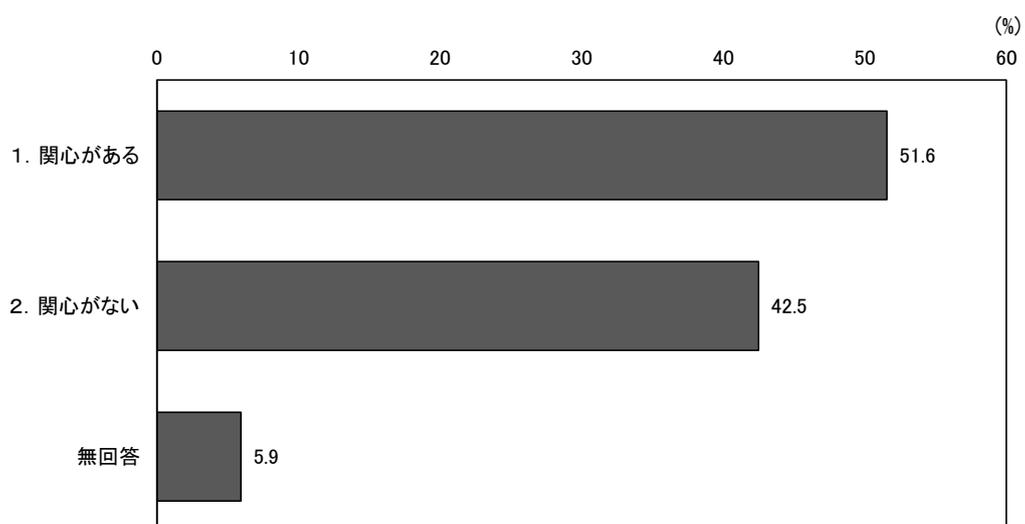
問 18 あなたは現在、地域活動(自治会・子ども会育成会など)に参加していますか。(1つに○)



ボランティア活動への関心

ボランティア活動に関心があるかについては、「関心がある」が51.6%で、「関心がない」の42.5%を上回っています。

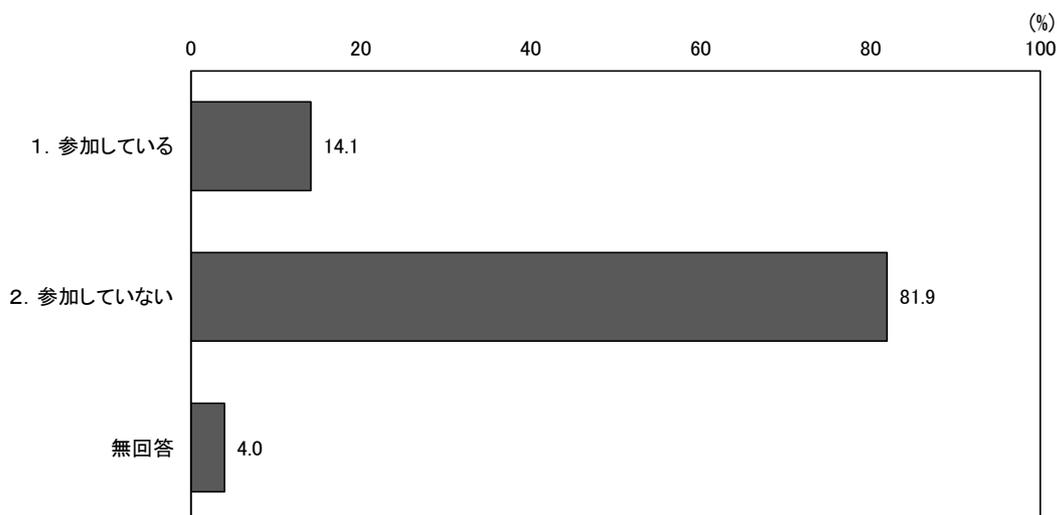
問 19 あなたは、ボランティア活動に関心がありますか。(1つに○)



ボランティア活動への参加

ボランティア活動に参加しているかについては、「参加していない」が81.9%で、「参加している」の14.1%を上回っています。

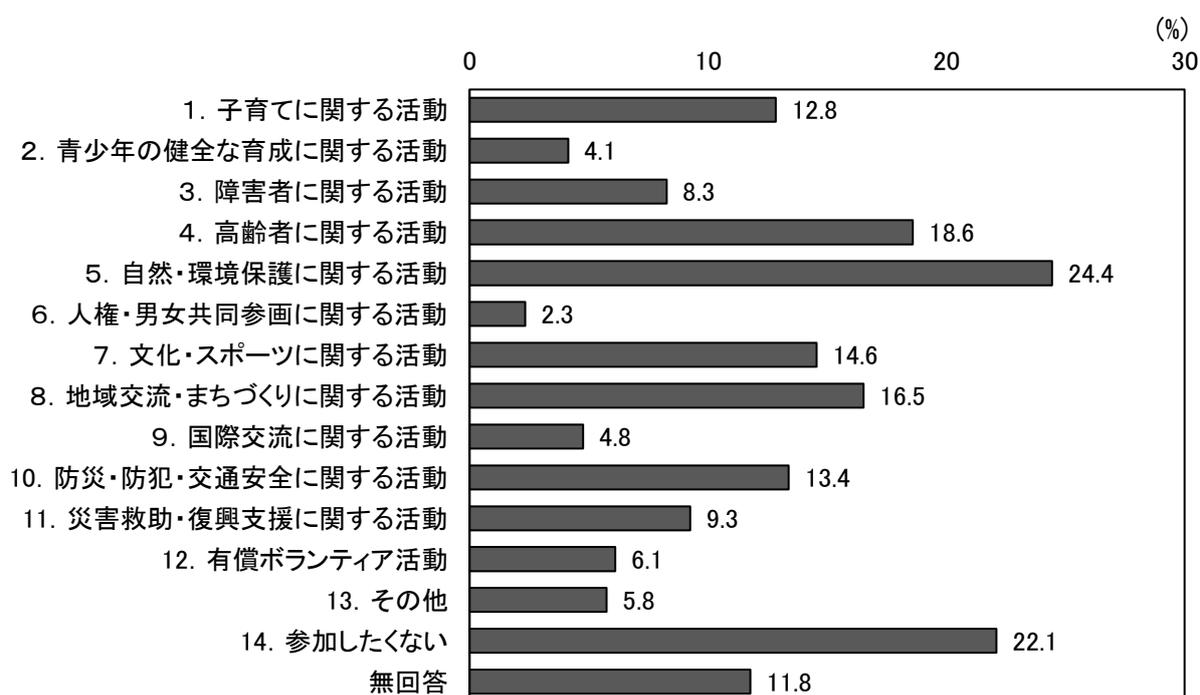
問 20 あなたは現在、ボランティア活動に参加していますか。



今後参加したいボランティア活動

どんなボランティア活動に参加したいかについては、「自然・環境保護に関する活動」が24.4%で最も多く、次いで「参加したくない」が22.1%、「高齢者に関する活動」が18.6%となっています。

問 21 今後、どんなボランティア活動に参加したいですか。(あてはまるものすべてに○)

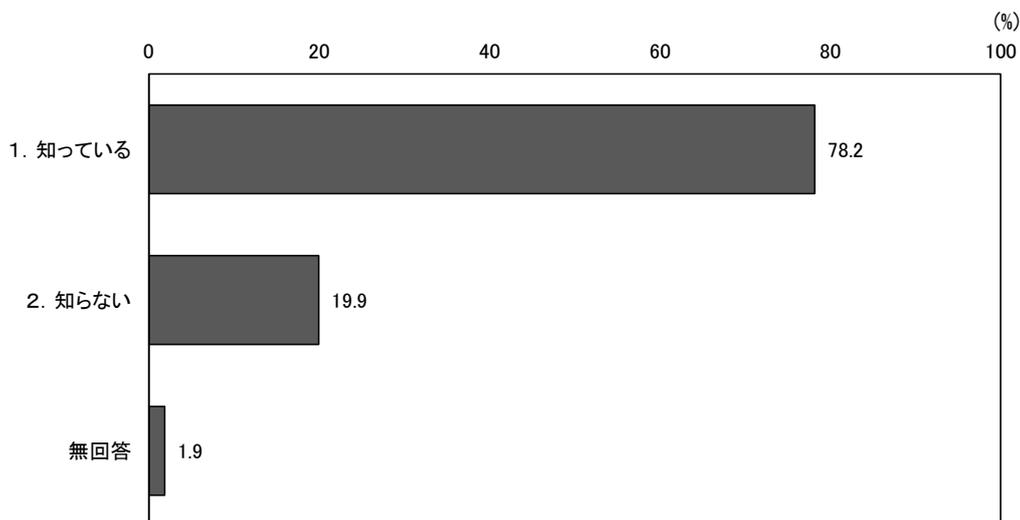


地域での防災について

避難場所

災害時の避難場所を知っているかについては、「知っている」が78.2%で、「知らない」の19.9%を上回っています。

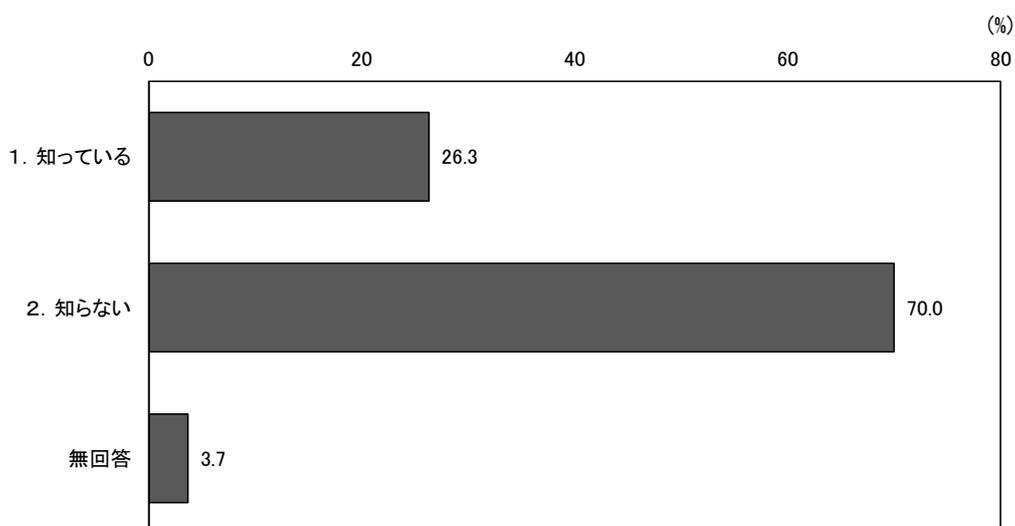
問 23 あなたは、災害時の避難場所を知っていますか。(1つに○)



地域の自主防災組織

地域の自主防災組織を知っているかについては、「知らない」が70.0%で、「知っている」の26.3%を上回っています。

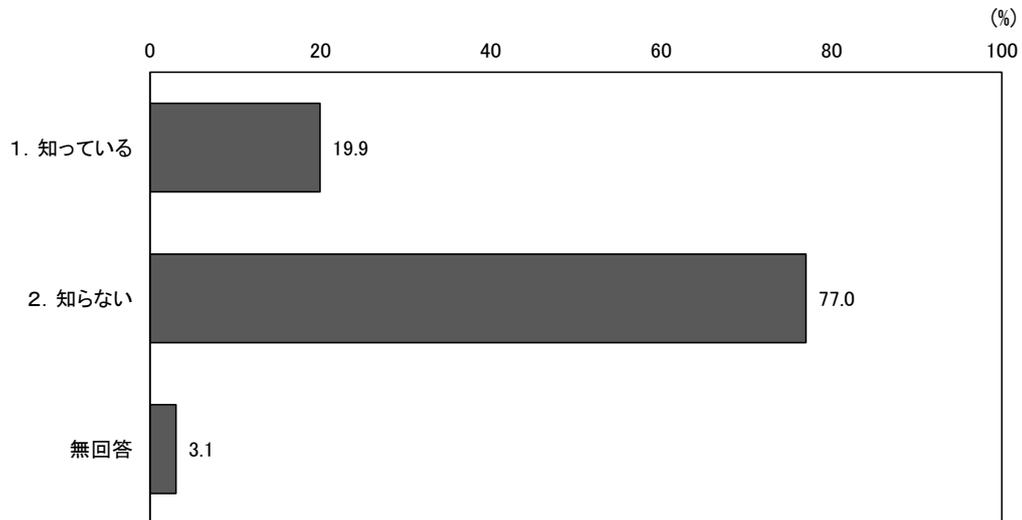
問 24 あなたは、地域の自主防災組織を知っていますか。(1つに○)



災害時に避難できない人について

災害時に避難することができない人を知っているかについては、「知らない」が77.0%で、「知っている」の19.9%を上回っています。

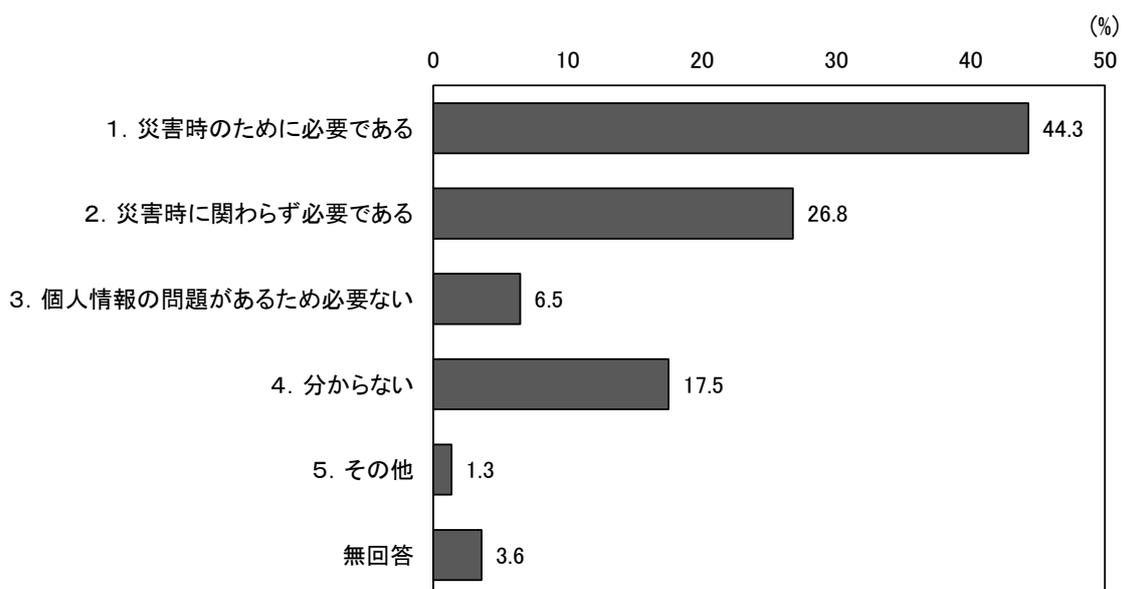
問 25あなたは、周囲に暮らす人で、災害時に避難することができない人を知っていますか。(1つに○)



災害時の情報共有

災害時のための個人情報共有については、「災害時のために必要である」が44.3%で最も多く、次いで「災害時に関わらず必要である」が26.8%となっています。

問 27 災害時の支援や安否確認のために、プライバシーの保護に配慮しながら、個人の情報を地域で共有する必要性が高まっていますが、あなたはどのように考えますか。(1つに○)

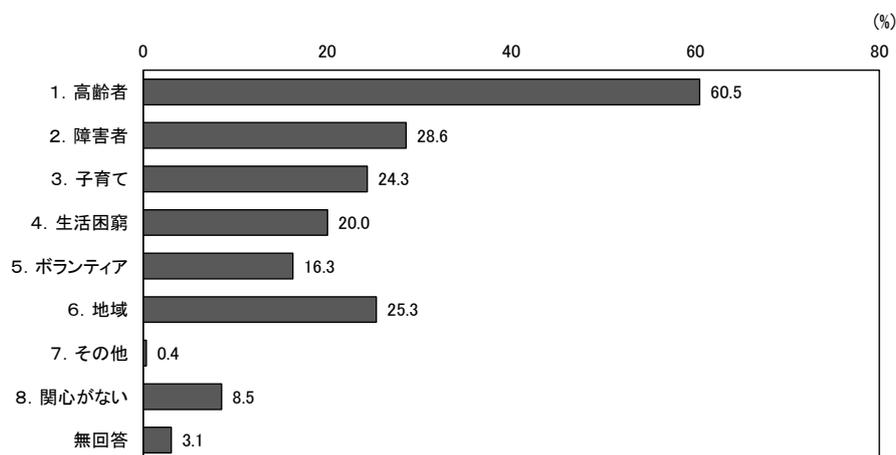


福祉に関する情報について

福祉情報への関心

どのような福祉の情報に関心があるかについては、「高齢者」が60.5%で最も多く、次いで「障害者」が28.6%となっています。

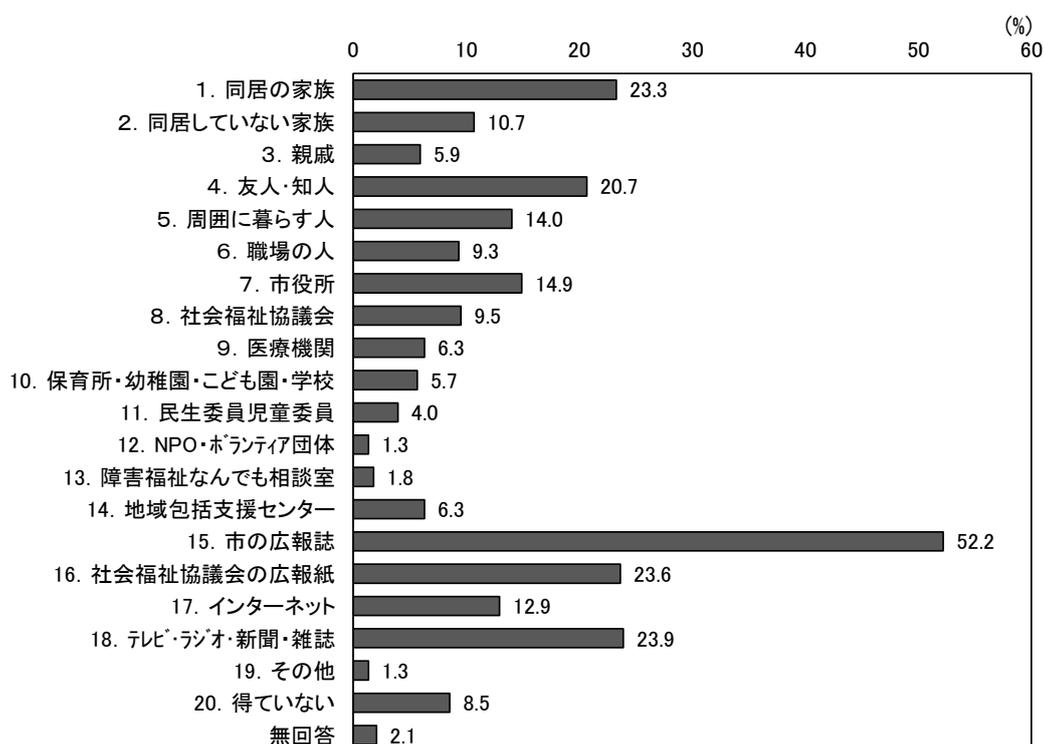
問 28 あなたは、どのような福祉の情報に関心がありますか。(あてはまるものすべてに○)



福祉情報の入手先

福祉の情報をどこから得ているかについては、「市の広報誌」が52.2%で最も多く、次いで「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」が23.9%となっています。

問 30 あなたは、福祉の情報をどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

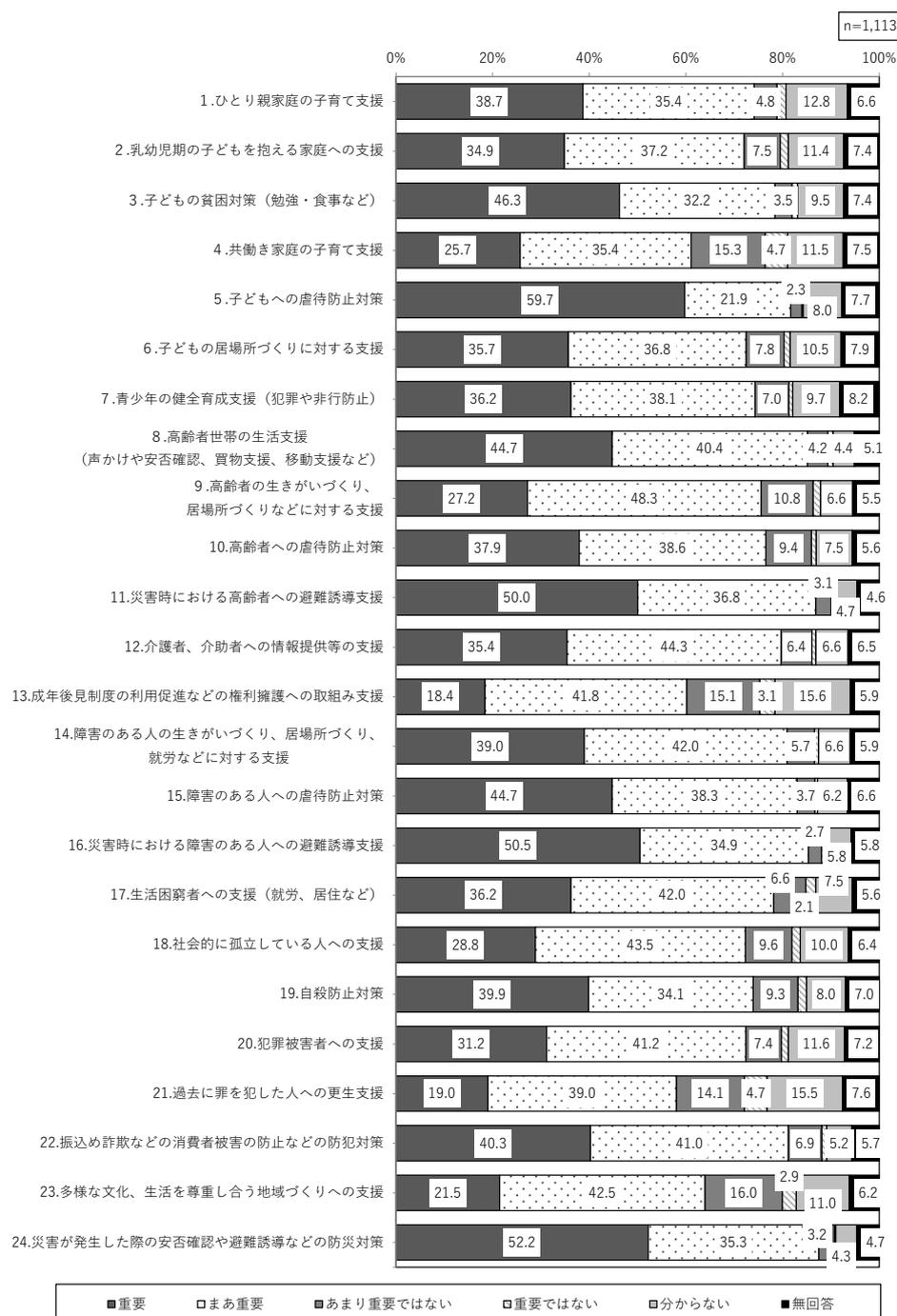


福祉に関する施策について

福祉に関する施策の重要度

渋川市の福祉施策に感じる重要度の現在の評価については、『重要』の割合が、子ども関係では「5. 子どもへの虐待防止対策」が59.7%、高齢者関係では「11. 災害時における高齢者への避難誘導支援」が50.0%、障害者関係では「16. 災害時における障害のある人への避難誘導支援」が50.5%、福祉関係では「24. 災害が発生した際の安否確認や避難誘導などの防災対策」が52.2%となっています。

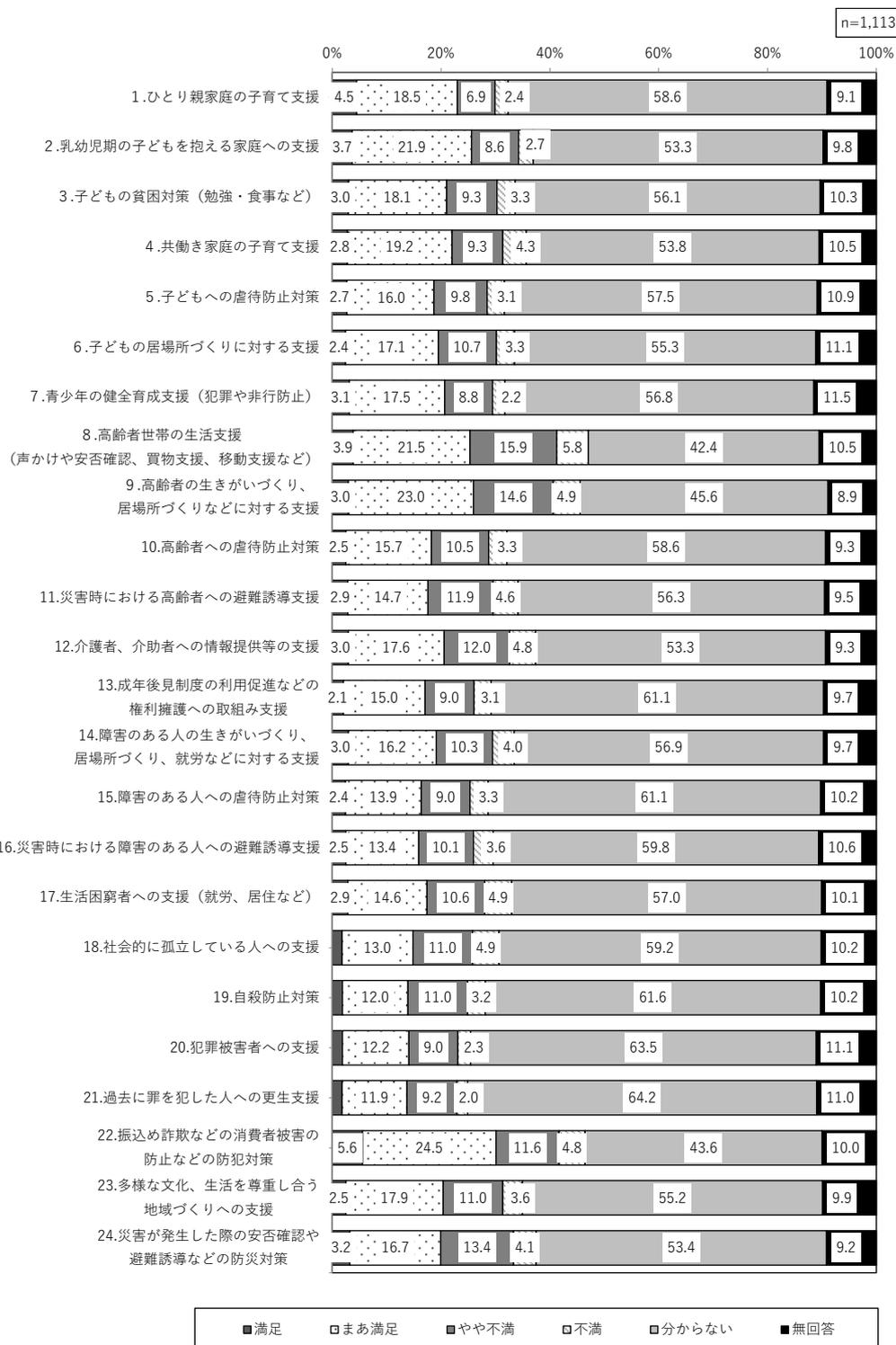
問 31 次の渋川市の施策に関してあなたが感じる重要度を教えてください。(それぞれ番号に○)



福祉に関する施策の満足度

渋川市の施策に感じる満足度の現在の評価については、『満足』（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、子ども関係では「2.乳幼児期の子どもを抱える家庭への支援」が25.6%、高齢者関係では「9.高齢者の生きがいがづくり、居場所づくりなどに対する支援」が26.0%となっています。

問 32 次の渋川市の施策に関してあなたが感じる満足度を教えてください。(それぞれ番号に○)



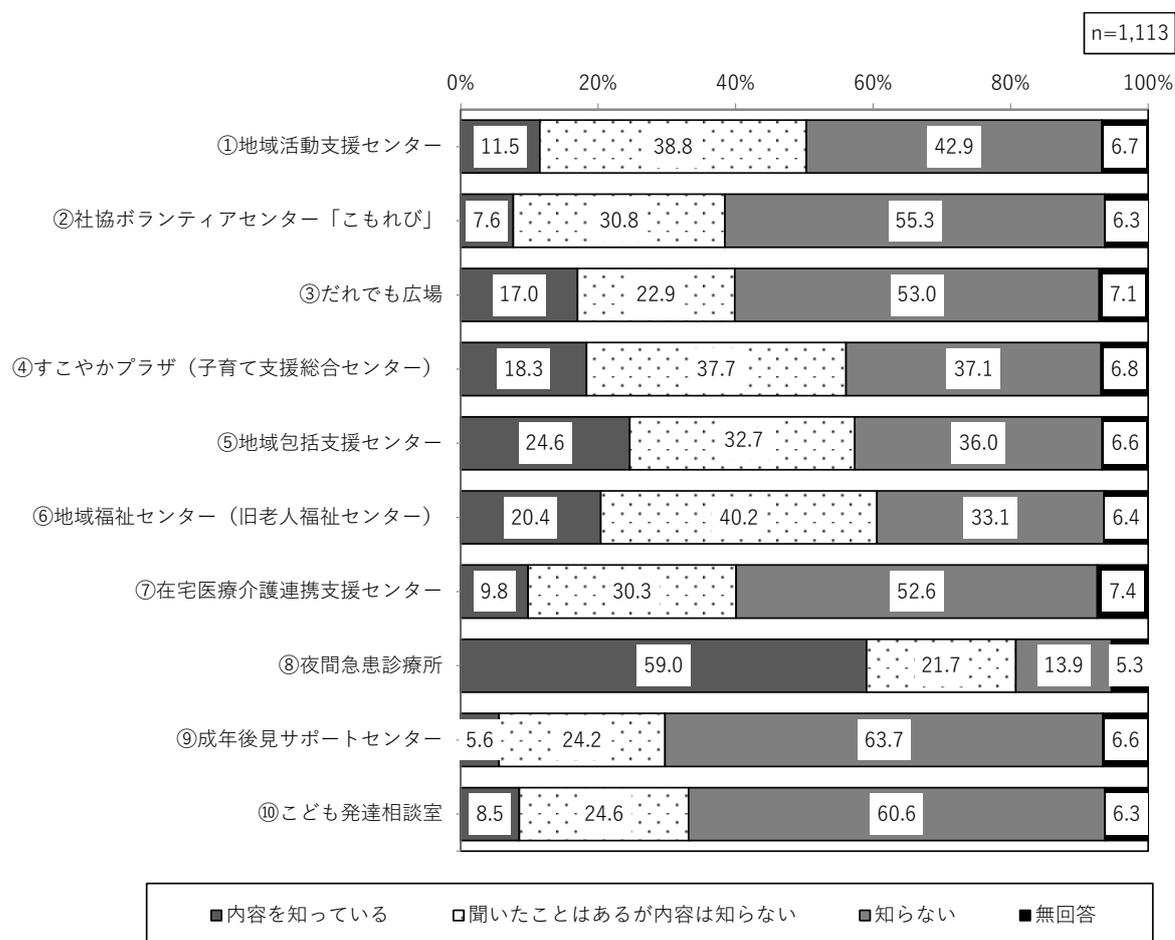
地域福祉について あなたが知っていること

地域福祉施設について

地域福祉に関わりのある渋川市の施設などについては、『内容を知っている』の割合が、「⑧夜間急患診療所」が59.0%と最も多く、次いで「⑤地域包括支援センター」が24.6%となっています。

『知らない』の割合は、「⑨成年後見サポートセンター」が63.7%と最も多く、次いで「⑩こども発達相談室」が60.6%となっています。

問 33 あなたは、(①地域活動支援センター ～ ⑩こども発達相談室)の地域福祉に関わりのある渋川市内の施設などをご存じですか。(それぞれ番号に○)

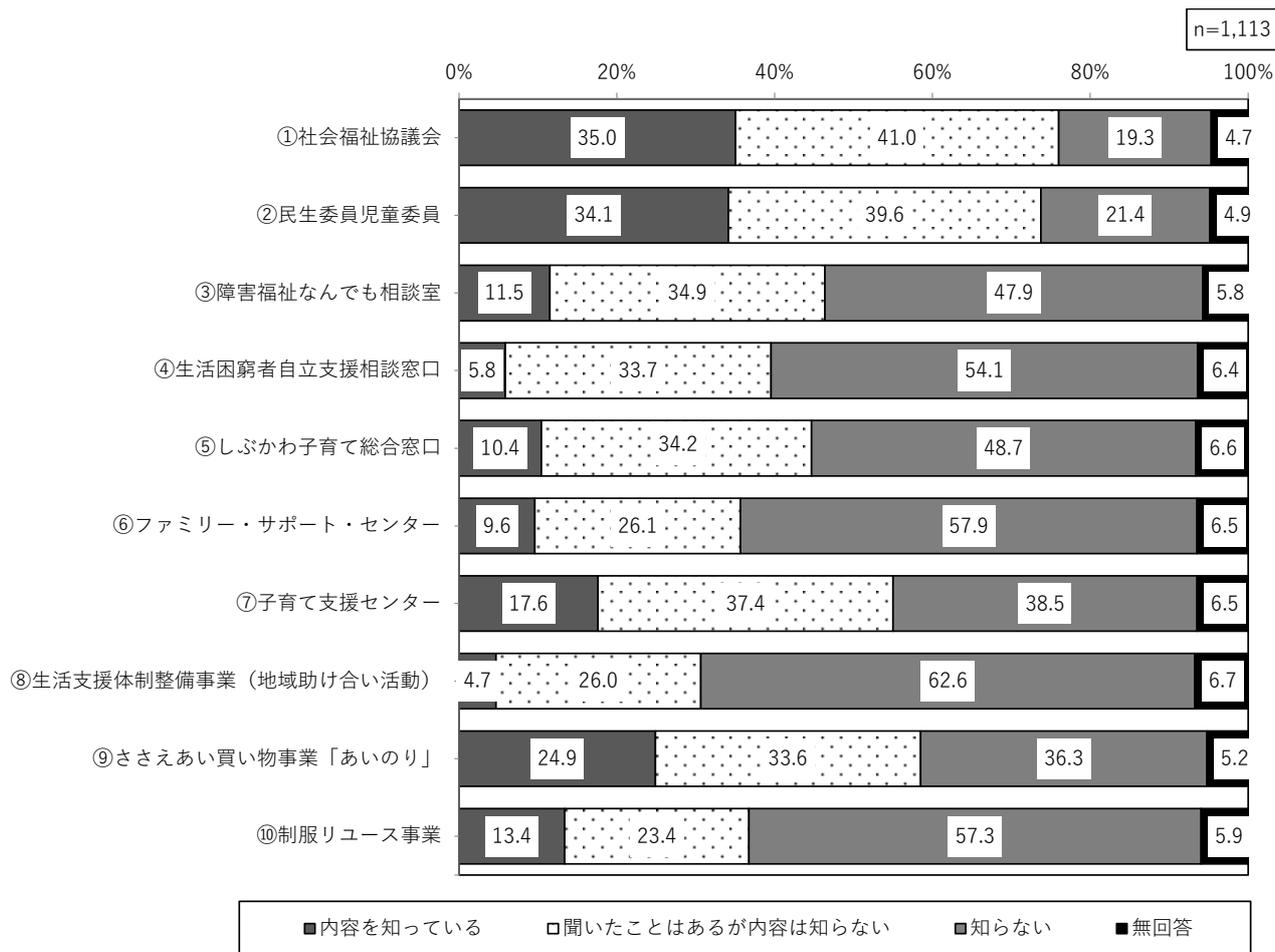


地域福祉の取り組み・組織について

地域福祉に関わりのある渋川市の施設などについては、『内容を知っている』の割合が、「①社会福祉協議会」が35.0%と最も多く、次いで「②民生委員児童委員」が34.1%となっています。

『知らない』の割合は、「⑧生活支援体制整備事業（地域助け合い活動）」が62.6%と最も多く、次いで「⑥ファミリー・サポート・センター」が57.9%となっています。

問 34 あなたは、(①社会福祉協議会 ～ ⑩制服リユース事業)の地域福祉に関わりのある行政及び渋川市社会福祉協議会の取り組み・組織についてご存じですか。(それぞれ番号に○)

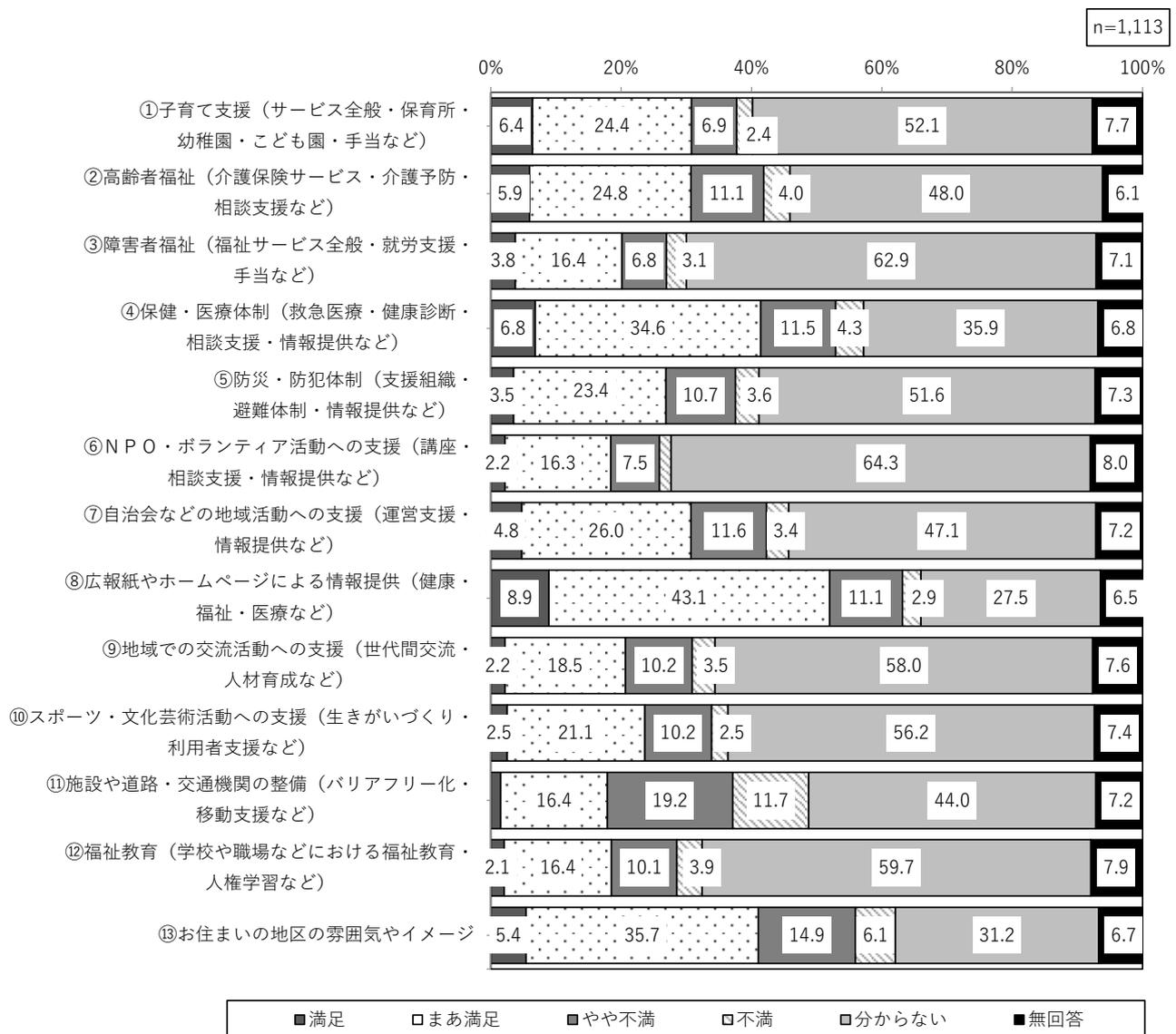


地域福祉に関する施策について

地域福祉に関する施策の満足度

地域福祉に関する施策の現状の評価については、『満足』（「満足」と「まあ満足」の合計）を見ると、「⑧広報紙やホームページによる情報提供（健康・福祉・医療など）」が52.0%と最も多く、次いで「④保健・医療体制（救急医療・健康診断・相談支援・情報提供など）」が41.4%となっています。

問 35 行政及び渋川市社会福祉協議会の(①子育て支援(サービス全般・保育所・幼稚園・こども園・手当など)～ ⑬お住まいの地区の雰囲気やイメージ)地域福祉に関する施策について現状の評価を教えてください。(それぞれ番号に○)



地域福祉に関する施策の重要度

地域福祉に関する施策の今後の重要性については、『重要』の割合が、「④保健・医療体制（救急医療・健康診断・相談支援・情報提供など）」が53.4%と最も多く、次いで「②高齢者福祉（介護保険サービス・介護予防・相談支援など）」が50.2%となっています。

問 37 行政及び渋川市社会福祉協議会の(①子育て支援(サービス全般・保育所・幼稚園・こども園・手当など)～⑬お住まいの地区の雰囲気やイメージ)地域福祉に関する施策について、あなたにとっての今後の重要性を教えてください。(それぞれ番号に○)

